

平成30年度 びえいの 決算状況

平成30年度の決算が認定されました。昨年度はどれくらいの収入があり、どのような目的で支出されたのか決算の概要と財政状況についてお知らせします。

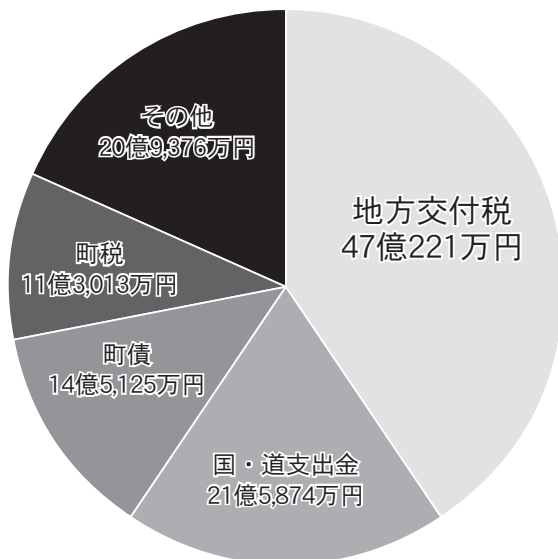
福祉や教育、道路整備など町の基本的な事業の会計

一般会計 (図1)

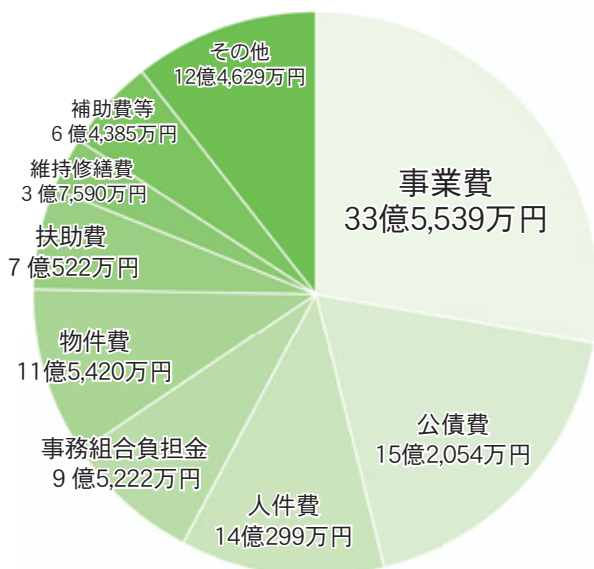
平成30年度の一般会計決算は歳入総額(115億3,609万円)から歳出総額(113億5,660万円)を引いた収支が、令和元年度へ繰り越した事業に充てるためのお金509万円を除いて、1億7,440万円の黒字となりました。

▼図1 一般会計

歳入総額
115 億 3,609 万円



歳出総額
113 億 5,660 万円



平成30年度の主な取り組み

地域の活性化と安心して生活することのできる豊かな地域づくりを目指して、安定した財政基盤を維持しながら多くの事業を実施しました。

今後も地域の皆さんとの対話のもと、事業を進めていきます。

- ・町民プール建設事業 8億3,460万円
- ・農業担い手研修センター整備事業 2億40万円
- ・白金エリア再構築事業(青い池駐車場整備等) 2億4,360万円

用語解説

歳入総額用語

地方交付税／全国どこの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるように、国が人口や面積など一定基準により市町村に交付するお金
 国・道支出金／国・道が必要だと認めた事業に対して配分されるお金

町債／道路などの公共施設を整備するために借りるお金
 町税／町民税や固定資産税などの税金
 その他／国から配分される交付金など

歳出総額用語

事業費／公園や道路、学校などの公共施設の整備にかかるお金
 公債費／施設をつくるなどに借りたお金(町債)を返済するお金
 人件費／職員の給料などにかかるお金
 事務組合負担金／消防・清掃組合などの運営にかかるお金
 物件費／物品の購入や光熱水費などにかかるお金
 扶助費／医療・福祉・保健などにかかるお金
 維持修繕費／公共施設などの修繕にかかるお金
 補助費等／各種事業や諸団体に対する補助金
 その他／繰出金や予備費など

特別会計（表1）

国民健康保険、公共下水道など一般会計と区別して設置する会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合、または特定の収入で事業を行う場合に法律や条例に基づき、経理を他の会計と区別して設置している会計です。

企業会計（表2）

民間企業のように利用料金などの収入で運営している会計

企業会計とは、関係する法律の適用を受け、利用者からの利用料金などによって事業を行う公営企業（美瑛町が経営する企業）が行う会計です。

基金（表3） まちの貯金

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときを使う町の貯金などです。

町債（図2） まちの借金

一般会計の町債は、財政運営計画に基づく事業を計画的に実施し、国の補助金と合わせて財政的に有利な町債を活用して事業を実施した結果、前年と比べ1,863万円増加しましたが、企業会計も含めた美瑛町全体としては、2億8,335万円減の181億4,225万円となりました。

財政指標（表4）

地方公共団体は毎年度、実質的な赤字や一部事務組合などを含めた実質的な将来負担額（負債）などを表す指標（健全化判断比率）を議会に報告し公表しています。平成30年度決算に基づき本町の健全化判断比率は、下表のとおりいずれも早期健全化基準を下回り、財政状況は前年度に引き続き健全であるという結果となっています。

▼表3 基金

基金名	残高	前年比
財政調整基金	5億5,260万円	+2万円
減債基金	6億844万円	+3万円
公共施設等整備基金	7億1,748万円	▲3億1,186万円
人づくり育成基金	2億8,738万円	▲112万円
農業振興基金	1億221万円	▲6,432万円
福祉基金	1億7,506万円	+220万円
丘のまちびえいまちづくり基金	3億1,329万円	+946万円
光ファイバーテレビ放送網管理基金	664万円	+1万円
民有林環境保全基金	1億円	増減なし
北海道市町村備荒資金組合超過納付金	9億7,531万円	+340万円

▼表1 特別会計

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	5万円	5万円	0万円
老人保健施設事業	1億1,963万円	1億1,957万円	6万円
農業研修施設事業	2億1,624万円	2億1,624万円	0万円
水力発電事業	2,761万円	2,761万円	0万円
白金泉源事業	1,741万円	1,654万円	87万円
公共下水道事業	3億628万円	2億9,643万円	985万円

▼表2 企業会計

会計名	収入	支出	差引	
水道事業	収益的収支	3億2,726万円	3億1,938万円	788万円
	資本的収支	3,091万円	6,506万円	▲3,415万円
病院事業	収益的収支	11億8,115万円	11億8,096万円	19万円
	資本的収支	2,083万円	1億4,342万円	▲1億2,259万円

▼表4 財政指標（健全化判断基準）

指標	説明	美瑛町	早期健全化基準	財政再生基準
			イエローカード	レッドカード
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	14.46%	20%
連結実質赤字比率	全ての会計（一般会計、特別会計、企業会計）の赤字の割合	赤字なし	19.46%	30%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	10.4%	25.0%	35%
将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	79.2%	350.0%	

▼図2 町債（年度別）

